

2024年7月吉日
公益社団法人日本建築家協会
九州支部長 佐々木 寿久
大会委員長 松山 将勝
大会実行委員長 川津 悠嗣

「JIA 建築家大会 2024 別府」ご協賛のお願い（趣意書）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。公益社団法人日本建築家協会（JIA）では、建築の未来をテーマにした JIA 建築家大会 2024 別府を開催します。現代建築や都市環境をとりまく諸問題をとりあげこれを議論し、意見を交換する開かれた場の提供を目的に催します。今回の大会は、世界で活躍する優れた建築家や建築の専門家を招待して、大会テーマに関する基調講演やシンポジウム、パネルディスカッション、企画展等を実施します。また、開催地の大分県は世界的建築家磯崎新の生誕地でもあります。磯崎新氏の作品である別府国際コンベンションセンターを会場に建築の進化を探求する機会と捉えた大会です。

敬具

1. 大会テーマ『建築の未来』

2. 大会の目的

- ・九州の地域性や歴史、気候など、建築のデザインやアプローチについて建築家としてどのように関連づけて組み込むかなどを議論する。
- ・建築の未来についてのビジョンやイノベーションに焦点を当て議論する。
- ・災害や環境問題やカーボンニュートラル等建築を取り巻く環境の変化に関する情報の共有。
- ・建築の歴史的な進化を超越する建築の未来について議論し洞察を深める。

3. 協賛金の意義

皆様の協賛金は、建築家及び次世代建築家の支援に直結します。この資金は、建築家大会開催に当たって運営費としてとりわけ基調講演やシンポジウム、企画展示等の運営に活用されます。

4. 協賛金提供者へお礼

協賛金を提供して頂いた企業・団体様には、大会フライヤーへの掲載、大会専用のホームページによる企業・団体名のバナー掲載や大会当日には会場内でのデジタルサイネージによる表示、大会終了後には記録を JIA 九州支部ホームページに残すことで長期にわたりバナー掲載を行うなどの特典をご用意しています。

5. 協賛金

1.5 万円、3 万円、5 万円、10 万円、20 万円（5 万円以上はバナーより貴社 HP にリンクします）

6. 受付期間 2024 年 4 月 1 日～2024 年 7 月 31 日 **9 月 30 日まで延長しました**

7. 協賛金の税法上の取り扱いについて

- ・企業（会社、団体）は公益社団法人への協賛金は全額損金扱いとなります。
- ・個人様の場合は、所得税の申告の際に公益社団法人への「寄付」として申告することにより損金扱いとなります。

JIA 建築家大会 2024 別府の開催にあたり、ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

記

1. 協賛依頼 「JIA 建築家大会 2024 別府」
2. 主催者 公益社団法人日本建築家協会
3. 内 容 別添大会概要・大会スケジュールをご参照ください
4. 協賛方法 下記口座に銀行振込にて協賛をお願いしております。
5. 協賛金 1.5 万円、3 万円、5 万円、10 万円、20 万円よりお選びください
HP 掲載のサイズが異なります。5 万円以上はバナーより貴社 HP にリンクします
6. 受付期間 2024 年 4 月 1 日～~~7 月 31 日まで~~ **9 月 30 日まで延長しました**
7. 協賛金振込先 西日本シティ銀行 渡辺通支店 普通 2377633
公益社団法人日本建築家協会九州支部
8. 問い合わせ先 公益社団法人日本建築家協会九州支部大会事務局
TEL:092-761-5267 FAX:092-752 2378 Email : beppu2024@jia-9.org (大会専用)

協賛金申込方法について

協賛金寄付のお振込等の手続き方法について下記に記載しています。下記手順に従って手続きをおこなって下さるようお願い致します。

● WEB 手続きによる協賛金の申込をお願いします。

協賛金額・会社名・担当者名・連絡先の TEL・FAX・Email・領収書希望の有無を Google forms に入力する方法で申し込手続きを進めてください。

● 上記申込手続きを済ませ指定口座に寄付金額のお振込をお願いします。

● 協賛金 5 万円以上の方（企業）

JIA 建築家大会 2024 別府大会専用のホームページに企業・団体名のバナーを掲載します。ご希望バナーの URL を大会専用メールアドレス（beppu2024@jia-9.org）に送信をお願いします。

- ・ 協賛金申込ページ Google forms
<https://forms.gle/S3oYQRtMbWtdvX3C6>



- ・ 協賛金額とバナーサイズ記載のサンプルページ
https://www.beppu2024.jia-9.org/index_partner.html

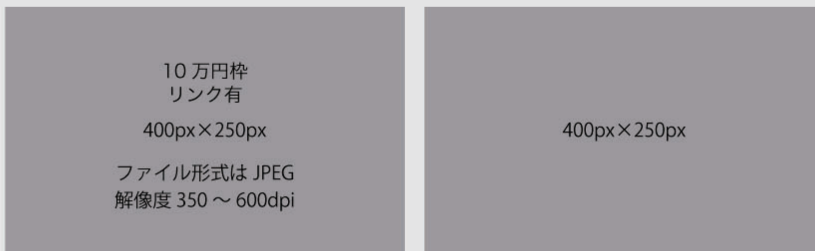


パートナー

20 万円枠
リンク有
画像サイズ：820px×400px



10 万円枠
リンク有
画像サイズ：400px×250px



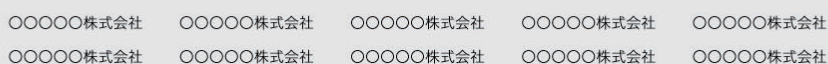
5 万円枠
リンク有
画像サイズ：260px×250px



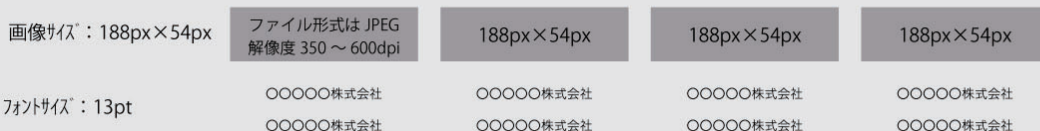
3 万円枠
リンク無し
フォントサイズ：23pt



1.5 万円枠
リンク無し
フォントサイズ：15pt

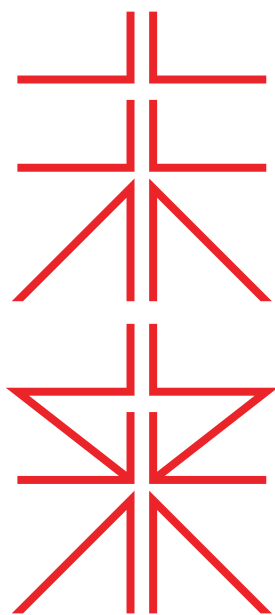


トップページへのバナー、協賛会社名掲載を追加しました。
トップページのレイアウト上 バナーサイズとフォントサイズは各 1 種類で
協賛金額順、五十音順並びとなります。



協賛金 20 万円、10 万円、5 万円枠の方は貴社バナーデータを下記要領で作成し、リンク先 URL と合わせて beppu2024@jia-9.org までメールをお送り下さい

- ファイル形式は JPEG
- 解像度は 350~600dpi
- 画像サイズは広告枠サイズと同サイズ 及び トップページ用の 188px×54px の画像



The Japan Institute of Architects

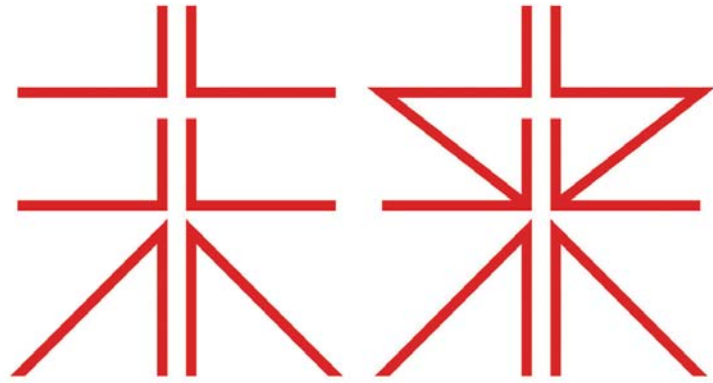
2 0 2 4

「建築の未来」

JIA 建築家大会 2024 別府

11 / 28 thu · 29 fri · 30 sat





The Japan Institute of Architects

2024

「建築の未来」

JIA 建築家大会 2024 別府

11/28 thu・29 fri・30 sat

■「大会参加登録専用サイト」と「宿泊申し込み専用サイト」を開設しました！

大会期間中の大会参加登録、宿泊予約は、右記QRコードからの専用サイトにてスムーズに行えます。例年と異なり、大会参加登録と宿泊予約は別々のお申し込みとなります。大会参加登録期間は8月20日から9月30日。公式HPをご確認の上、お早めの大会参加登録、宿泊先、交通手段のご予約をお願いいたします。

大会登録料	13,000円
28日(木) 17:00～19:00 ウェルカムパーティー	8,000円
29日(金) 18:00～20:00 レセプションパーティー	15,000円
28日(木) エクスカーションS 特急「A列車で行こう」To 湯布院	13,000円
30日(土) エクスカーション1 磯崎新建築のいま 大分編	10,000円
30日(土) エクスカーション2 磯崎新建築のいま 北九州編	10,000円
30日(土) エクスカーション3 熊本震災遺構巡り+文化財修復塾ツアー	13,000円

■大会参加登録URL
<https://niccs.nishitetsutavel.jp/niccs/ja/app/JIA2024>



■宿泊申し込み専用サイトURL
<https://niccs.nishitetsutavel.jp/niccs/ja/app/JIA2411>



■大会スケジュール

大会スケジュールに更新がありましたら、大会公式ホームページ、または「JIA MAGAZINE」で随時お知らせしますので、ご確認ください。

11月28日(木)		11月29日(金)		11月30日(土)	
9:00	総合受付：別府国際コンベンションセンター(ビーコンプラザ) エントランスホール 12:00～16:30 総合受付 プログラムは13:00開始 大分市内とその周辺には磯崎新氏設計の建築や著名な建築家の設計による現代建築が多くあります。この機会に大会と合わせて別府のまちなみ・建築探訪もお楽しみください。	総合受付：別府国際コンベンションセンター(ビーコンプラザ) エントランスホール	総合受付：別府国際コンベンションセンター(ビーコンプラザ) エントランスホール	① 磯崎新建築のいま 大分編 大分県立図書館→アートプラザ→岩田学園見学	② 磯崎新建築のいま 北九州編 北九州市立美術館→北九州市立中央図書館→西日本総合展示場見学
10:00	まちづくり企画 別府温泉街探索 (一般参加)	企画4 シンポジウム4 「熊本から考える災害と未来」 (一般参加) (3F 国際会議室) 10:00～12:00	企画5 シンポジウム5 「大分から考える木造と未来」 (一般参加) (3F 国際会議室) 9:30～12:00	③ 熊本震災遺構巡り+文化財修復塾ツアー 阿蘇神社→京都大火山研究センター→熊本震災復興センター→熊本城見学	
11:00	JR九州「A列車で行こう」To 湯布院【予定】 11:00頃 別府駅出発 12:20頃 由布院到着	企画6 シンポジウム6 (メインシンポジウム) 建築家講演会×クロストーク 14:00～17:00 (建築の未来について：基調講演とクロストークを展開する) (一般参加) (コンベンションホール)	本部企画 国際委員会シンポジウム (一般参加) (3F 小会議室31) 10:00～12:00		
12:00	まちづくりワークショップ (BF 2・3)	レセプションパーティーの会場は杉乃井ホテル ビーコンプラザから専用バスで移動	まち歩き (自由) 別府温泉街 散策		
13:00	企画1 シンポジウム1 JIA全国10支部合同企画 「注目の若手建築家による建築討論」+九州建築新人賞受賞者 (一般参加) (1F 中会議室)	名譽会員の集い	企画2 シンポジウム2 「偉大な先輩建築家に学ぶⅩ」 「磯崎新とは」 JIA-KIT建築アーカイブス 連携企画 (一般参加) 13:00～15:20		
14:00	湯布院の街並み散策	レセプションパーティー 杉乃井ホテル 18:00～20:00 アトラクション：七瀬子供神楽	企画3 シンポジウム3 「建築の未来Ⅱ だれも知らない建築のはなし」 (一般参加) ビデオ上映 (BF2・3)		
15:00	15:00頃 由布院駅発	別府温泉ナイトⅠ バンド演奏 会場：カッパーレイブンス (Copper Ravens) (企画・運営：JIAバンド)	別府温泉ナイトⅡ (個人・グループで別府温泉街散策(自由))		
16:00	16:15頃 別府駅着 別府の街並みを散策し、ビーコンプラザに移動。ウェルカムパーティーに合流				
17:00	ウェルカムパーティー ビーコンプラザ 17:00～19:00 アトラクション：マジックショー (国際会議室)				
18:00					
19:00					
20:00					
21:00					

■シンポジウム

11月28日、29日に「建築の未来」をテーマに、多彩なシンポジウム、イベントを展開します。以下のプログラムはいずれも一般参加可能です。

11月28日(木)

●シンポジウム1 JIA全国10支部合同企画「注目の若手建築家による建築討論」 13:30～16:30

モデレーターの木村吉成氏、塩塚隆生氏、畑友洋氏の3名と、10支部から選出された若手建築家12名による建築討論。大会マンスでオンラインイベントとして全3回(10月3日(木)・17日(木)・31日(木))、本大会では対面で開催いたします。JIA九州建築新人賞を受賞された若手建築家(現地審査対象者10名)も加えて、建築討論を行います。司会進行は東海支部長の浅井裕雄氏。



昨年のJIA建築家大会2023常滑のJIA全国10支部合同企画「注目の若手建築家による建築討論」の様子

●シンポジウム2 建築の未来Ⅰ 「偉大な先輩建築家に学ぶⅩ 磯崎新とは」 13:00～15:20

2022年に他界された建築家磯崎新氏について、氏がどのように地域、文化を考え、その作品を作り上げていったかということ、氏の門下生、関係者、研究者等に語っていただき、偉大な建築家の教を学びます。また、11月30日(土)開催のエクスカーションでは磯崎新氏の建築作品見学ツアーを実施します。



菅 章 西岡 弘 成瀬輝一 仙田 満

(会場)

アートプラザ(旧大分県立大分図書館) 研修室

(登壇予定者)

菅 章氏(前大分市美術館館長) 西岡 弘氏(元磯崎新アトリエ所員) 成瀬輝一氏(学校法人岩田学園理事長)

総括：仙田 満氏(NPO建築文化継承機構理事)



会場のアートプラザ

●シンポジウム3 建築の未来Ⅱ 「だれも知らない建築のはなし」 14:30～16:30

建築はそれが根ざす社会と切り離して考えることは不可能なものです。石山友美氏(映画監督/秋田公立美術大学准教授)の監督作品「だれも知らない建築のはなし」(2015年、ベネチアビエンナーレ出品作品)では、高度に資本主義化された社会で、何をどう生み出すのかという建築家たちの夢と挫折の歴史が描かれ、バブル経済が世界に名だたるスター建築家を生んだ事実や、映画公開当初問題となったオリンピックスタジアム建設問題に象徴される公共建築のあるべき姿が問われました。



この映画を上映し、石山氏に映画制作時のエピソードや、出演した建築家たちについて、お話ししていただきます。公開から10年経った現在、当時映画に出演した建築家たちが憂えた建築の未来を再考します。

「だれも知らない建築のはなし」映画ポスター

●あかりコンペ 13:30～16:30

今回の開催で15回目を迎える「建築家のあかりコンペ2024」。ビーコンプラザ会場にコンペ応募作品を展示し、二次審査を開催します。

【審査委員長】

赤松佳珠子氏：建築家(法政大学デザイン工学部建築学科教授/CAT)

Photo: ToLo studio

【審査員】

原田麻魚氏：建築家(MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO)



赤松佳珠子



原田麻魚



須部恭浩



東海林弘靖



村西貴洋

須部恭浩氏：建築家(三菱地所設計)

東海林弘靖氏：ライティングデザイナー(LIGHTDESIGN INC.)

村西貴洋氏：ライティングデザイナー(大光電機)

●別府温泉街探索 まちあるき・まちづくりワークショップ 11:30～13:00

「まち」の主役である住民・市民と建築家がまちづくりを協働して進めていく手法・技術にファシリテーションがあります。少子高齢化、空き家・空き地、防災、地域活性化など、さまざまな課題がある現在のまちにおいて、その現状把握と解決への手立てはますます重要になっています。本企画提案は住民・市民に寄り添うプロフェッショナル集団であるJIAらしさを表した企画です。別府の街をフィールドに建築家、行政・住民、大分県内学生など、多様な人々がワークショップとしてまちあるきを実施。別府の「だから」と「あら」を協働して考え、提案に繋がります。本企画は別府を舞台とした市民協働への第一歩としての取り組みであり、住民・市民と共に協働するファシリテーションの啓蒙、教育、共有への取り組みとして実施します。

11月29日(金)

●シンポジウム4 「熊本から考える災害と未来」 10:00～12:00

自然災害は容赦なく訪れ、日常を非日常に変えていく。私たち建築家は、災害を前にしてただ立ち尽くしているだけ、言葉を発するだけでは職能を発揮できません。学びやアイデアも必要ですが、最も必要なのは強い意志に基づく行動ではないでしょうか。

熊本は2016年4月の震災と2020年7月の豪雨災害を立て続けに経験しました。その経験から「何をしてきたのか」、そして未来に向けて「何ができるのか」を、災害復興に携わってきたパネラー、そして会場の皆さんと共に考える場とします。興味深い話や、未来へのヒントが展開されると思っていますので、災害経験のある方はもとより、未被災経験の方もぜひご参加ください。

(登壇予定者)

末廣香織氏(九州大学教授 人間環境学研究院 都市・建築学部門 計画環境系) + 大学生

柴田真秀氏(JIA熊本地域会・保存再生会議委員)

モデレーター：原田展幸(JIA熊本地域会・JIA災害対策会議前委員)



末廣香織 柴田真秀 原田展幸

●シンポジウム5 「大分から考える木造と未来」 9:30～12:00

全国有数の林産県である大分県は、豊富で充実した森林資源を積極的に活用し、林業・木材産業の活性化と健全な森林の維持増進を図ることを目的に、地域の木材を使用した住宅・非住宅の木造建築を推進するとともに、それらを設計する建築家の育成にも取り組んでいます。本シンポジウムでは、建築の木造・木質化の現在の立ち位置確認を導入とし、環境・材料・構造等の各視点から多角的に木造の未来について議論します。

(登壇予定者)

五十田博氏(京都大学教授)、青木謙治氏(東京大学教授)、岩前 篤氏(近畿大学教授)

司会等：三浦逸朗(JIA大分地域会)、他



五十田博 青木謙治 岩前 篤

●国際シンポジウム 10:00～12:00

AIA(アメリカ建築家協会)、ASA(タイ王立建築家協会)、KIA(韓国建築家協会)、KIRA(大韓建築士協会)などJIAの海外提携協会が集まり、今の建築家を取り巻くさまざまな問題を議論します。

●シンポジウム6 建築の未来Ⅲ メインシンポジウム 14:00～17:00

基調講演者に重松象平氏(建築家/OMAパートナーおよびニューヨーク事務所代表/九州大学大学院人間環境学研究院教授)による「建築の未来」(サブテーマ未定)と題した講演と、末廣香織氏(九州大学教授)をモデレーターに迎えて重松象平氏、末光弘和氏(九州大学准教授)、石山友美氏(秋田公立美術大学准教授)のパネリストが登壇し、「建築の未来」についてのクロストークを展開します。

■JIA 建築家大会 2024 別府 JIA マンス

建築家大会開催に先立ち、2024年10月を大会マンスとし(毎週木曜、金曜/18:00から2時間・計9回開催)、Webにて大会テーマ「建築の未来」に沿った議論を展開します。JIA マンスは大会公式ホームページよりお申し込みください。

<p>10月 3日(木) 10月 17日(木) 10月 31日(木)</p> <p>JIA 全国10支部合同企画 「注目の若手建築家による建築討論」</p> <p>モデレーターの木村吉成氏、塩塚隆生氏、畑友洋氏の3名と、10支部から選出された若手建築家12名による建築討論。</p> <p>大会マンスでオンラインイベントとして全3回、本大会(11月28日(木))では対面で、シンポジウム1として開催。</p> <p>JIA九州建築新人賞を受賞された若手建築家(現地審査対象者10名)も加えて、建築討論を行う。司会進行は、東海支部長の浅井裕雄氏。</p>	<p>10月4日(金)</p> <p>職能・資格制度委員会+本部建築家資格制度実務委員会</p> <p>「建築家職能の未来」</p> <p>JAA/JIAが永らく追求してきた資格制度の初心に立ち返り、職能団体の果たすべき役割にも議論は及ぶだろう。</p>	<p>10月10日(木)</p> <p>業務委員会ケンバイWG</p> <p>「事故事例から学ぶ 未来へのチャレンジ」</p> <p>ケンバイの特徴、他団体との違い、他団体からの移行等について、事故事例を踏まえてケンバイのメリットをわかりやすく解説。</p>	<p>10月11日(金)</p> <p>JIAまちづくり会議</p> <p>シンポジウム「建築&まちづくりの未来を考える」</p> <p>建築およびまちづくりを考えていくための土俵となる社会や環境等を多面的な方向から見つめ直し、問題を共有、ディスカッションを行って解決を模索する。</p>
<p>10月 3日(木) 10月 17日(木) 10月 31日(木)</p> <p>JIA 全国10支部合同企画 「注目の若手建築家による建築討論」</p> <p>モデレーターの木村吉成氏、塩塚隆生氏、畑友洋氏の3名と、10支部から選出された若手建築家12名による建築討論。</p> <p>大会マンスでオンラインイベントとして全3回、本大会(11月28日(木))では対面で、シンポジウム1として開催。</p> <p>JIA九州建築新人賞を受賞された若手建築家(現地審査対象者10名)も加えて、建築討論を行う。司会進行は、東海支部長の浅井裕雄氏。</p>	<p>10月18日(金)</p> <p>JIA 災害対策会議 JIA 環境会議 JIA 保存再生会議</p> <p>「能登半島地震への対応に関するJIA全国会議横断型シンポジウム」</p> <p>パネルディスカッション等。</p>	<p>10月24日(木)</p> <p>JIA 住宅等連携会議</p> <p>「建築家、働き方をデザインする」</p> <p>「建築家の活動の多様性」の事例紹介から「新しい建築家像」を知り、「働き方開拓」を考える。</p>	<p>10月25日(金)</p> <p>新資格制度を推進する特別委員会</p> <p>「これからの資格制度を考える」</p> <p>パネルディスカッション等。</p>

■ウェルカムパーティー

日時：11月28日(木) 17:00～19:00

場所：別府国際コンベンションセンター「ビーコンプラザ」3F 国際会議室

会場は磯崎新氏設計で1995年竣工、BCS受賞の建物です。ウェルカムパーティー会場の3F 国際会議室は、吹き抜けの高い天井から降り注ぐ自然光と、木の温もり溢れる内装が調和する素敵な空間です。会場外にて16:30に受付開始し、17:00のウェルカムパーティー開催まで九州各地の地酒を嗜む場所をご用意していますので、奮ってご参加ください。



ウェルカムパーティー会場



オードブルビュッフェ(とり天)

開演後は、しばしの懇親の後に協力会の主催によるマジックショーを予定しています。また料理は、大分県産の名物料理を中心としたオードブルビュッフェをご用意しております。特に昭和20～30年代に大分から始まったとされる「とり天」をご賞味ください。ウェルカムパーティー後は、別府の地域色ある街と温泉をお楽しみください。

■レセプションパーティー

日時：11月29日(金) 18:00～20:00

場所：別府温泉 杉乃井ホテル スギノイホール ひかり

レセプションパーティーは、「大分の迎賓館」をコンセプトにつくられた杉乃井ホテルのスギノイホールで開催します。

会場では、大分別府の山々の景色を望む開放的な大型オープンテラスが併設されており、別府の景色を楽しむことができます。



レセプションパーティー会場

また、杉乃井ホテル名物の食事は、「温泉宿・ホテル総選挙2021」のビュッフェ部門で第1位を受賞した、大分県産の食材をふんだんに使用したおいしい料理をお楽しみいただけます。



大分県産の食材

宴会の途中では、地元団体による子供神楽を披露していただきます。地元地酒と料理を味わいながら、神事の演舞を堪能して、われわれ九州支部会員と楽しいひと時を過ごしましょう！たくさんのご参加、お待ちしております。

■エクスカーショ

11月28日(木)

エクスカーショ

●特急「A列車で行こう」To 湯布院【予定】

JR九州の特別貸切列車で行く日帰り湯布院散策ツアー

11:00頃 別府駅出発 → 昼食(車内) → 12:20頃 JR由布院駅到着 → 湯布院自由散策(2時間) → 15:00頃 JR由布院駅出発 → 16:15頃 別府駅 → 17:00頃 ビーコンプラザ到着



写真提供：JR九州

特急「A列車で行こう」

11月30日(土)

エクスカーショ

●磯崎新建築のいま 大分編

大分市内の磯崎建築を見学する貸切バスツアー

9:00 大分駅出発 → 9:20 大分県立図書館見学 → 11:00 アートプラザ見学 → 13:00 大分市内にて昼食 → 14:30 岩田学園見学 → 17:30 大分駅にて解散



岩田学園

エクスカーショ

●熊本震災遺構巡り+文化財修復塾ツアー

阿蘇神社、震災ミュージアム、熊本城等を見学する貸切バスツアー

8:00 大分駅出発 → 10:00 阿蘇神社見学 → 11:15 京都大学火山研究センター見学 → 12:30 熊本地震震災ミュージアム見学 → 昼食 → 15:15 熊本城見学 → 16:00 熊本城にて1次解散 → 17:00 熊本空港にて2次解散 → 19:00 大分駅にて3次解散



写真提供：熊本県観光連盟

阿蘇神社

エクスカーショ

●磯崎新建築のいま 北九州編

北九州市内の磯崎建築を見学する貸切バスツアー

8:30 大分駅出発 → 11:00 北九州市立美術館見学 → 12:30 小倉城周辺・旦過市場・魚町銀天街にて昼食 → 13:50 北九州市立中央図書館見学 → 15:30 西日本総合展示場・北九州国際会議場見学 → 17:00 小倉駅にて1次解散 → 19:30 大分駅にて2次解散



北九州市立美術館

JIA 建築家大会 2024 別府

主催	公益社団法人 日本建築家協会
お問い合わせ	公益社団法人 日本建築家協会九州支部 福岡市中央区薬院1-4-8 あづまビル2F TEL. 092-761-5267 beppu2024@jia-9.org

大会公式ホームページ
https://www.beppu2024.jia-9.org/



大会公式HP

2024年4月吉日
公益社団法人 日本建築家協会
大会委員長 松山 将勝
大会実行委員長 川津 悠嗣

JIA建築家大会2024 別府 大会概要

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。公益社団法人日本建築家協会(JIA)では、別府国際コンベンションセンターを舞台に、JIA建築家大会2024 別府を開催します。

テーマは『建築の未来』。この大会では、世界的に著名な建築家を招きその先駆的なアイデアやビジョンに触れることができます。基調講演やシンポジウムを通じて、未来の建築に向けての新たな視点や建築の可能性を探求します。

建築の伝統と未来は、互いに影響し合いながら進化していくものです。伝統や歴史から学びつつ、新しいテクノロジーやアイデアを取り入れ、環境に配慮した持続可能で豊かな社会のための建築を創造することが求められています。伝統的な文化やアイデンティティと最新の技術の融合を通じて、新たな表現方法やデザインが生まれる可能性があります。この大会では、近代建築の変化と共にこれからの社会にJIA建築家が如何に貢献できるかを探求します。

一方で、脱炭素社会や自然エネルギーの活用、電気自動車の普及加速、地球規模による環境問題がクローズアップされている現代社会において、“カーボンニュートラル”を目指すことと建築を創ることはどのようにリンクしていくのか。近代建築や現代建築の枠を超え、環境の変化やテクノロジーの進化などとともに変化する建築思想など、新しい時代の建築を創造する可能性について議論し、インスピレーションを共有する機会とします。

敬具

● 開催日

2024年11月28日（木）、29日（金）、30日（土）

● 開催場所：別府国際コンベンションセンター(ビーコンプラザ)

● 大会テーマ『建築の未来』

● 内容

■メインシンポジウム

世界的に著名な建築家による「建築の未来」と題した基調講演
近代建築や現代建築の進化を踏まえつつ、これからの建築の方向性や可能性について議論します。

■環境問題や災害対策に関するシンポジウム

建築界における環境問題への対応や災害への備えについての議論します。

■全国からの集結した若手建築家によるシンポジウム

新しい建築の創造、建築の未来に向けた議論やアイデア交換の場とし議論します。

■ウェルカムパーティーやレセプションパーティーに加え、大分県と近県を中心とした近代建築を見学し巡るツアーなどのエクスカージョンを実施します。

JIA建築家大会2024 別府ではJIA建築家が集い、別府の美しい自然環境や歴史的な風景を堪能し湯浴みを楽しむ貴重なひとときを提供し、同時に建築の未来について考える場を創出します。持続可能な社会に向けた新しいアイデアを共有し、建築の魅力と未来への展望を共に探ります。

大会公式ホームページ
<https://www.beppu2024.jia-9.org/>



JIA建築家大会2024 別府 企画概要

11月28日、29日に「建築の未来」をテーマに、多彩なシンポジウムを展開します

11月28日

●別府温泉街探索 まちあるき・まちづくりワークショップ

- 「まち」の主役である住民・市民と建築家がまちづくりを協働して進めていく手法・技術にファシリテーションがある。少子高齢化、空き家・空き地、防災、地域活性化など、さまざまな課題がある現在のまちにおいて、その現状把握と解決への手立てはますます重要になっている。本企画提案は住民・市民に寄り添うプロフェッショナル集団である JIAらしさを表した企画です。別府の街をフィールドに建築家、行政・住民、大分県内学生など、多様な人々がワークショップとしてまち歩きを実施。別府の「たから」と「あら」を協働して考え、提案に繋がります。
- 本企画は別府を舞台とした市民協働への第一歩としての取り組みであり、住民・市民と共に協働するファシリテーションの啓蒙、教育、共有への取り組みとして実施します

●シンポジウム1 JIA全国10支部合同企画「注目の若手建築家による建築討論」

- 10支部から選出された若手建築家(12名+モデレーター1名)との建築討論。大会マンスリー期間にオンラインイベントとして全3回、本大会では対面で開催致します。JIA九州建築新人賞を受賞された若手建築家(現地審査対象者10名)も加えて、建築討論を行います

●シンポジウム2 建築の未来I 「偉大な先輩建築家に学ぶIX」「磯崎新とは」

- 磯崎新に焦点を当て、彼の提唱した「建築の解体」についてのクロストーク形式の議論。近代建築や磯崎新の作品に触れながら、建築の進化を探求します
- 11月30日開催のエクスカージョンでは磯崎新氏の建築作品見学ツアーを実施します
- 司会、モデレーター+登壇者：菅章(前大分市立美術館館長)、西岡弘(元磯崎アトリエ所員)、クライアント(予定)側から1名

●シンポジウム3 建築の未来II 「だれも知らない建築のはなし」

- 石山友美(秋田公立美術大学)氏の監督作品「だれも知らない建築のはなし」(2015年ベネチアビエンナーレ出品作品)の上映と、石山友美氏のトークを通じて、磯崎新の建築の解体から現代までの建築の変遷について考察します

●あかりコンペ

- 今回の開催で15回目を迎える「建築家のあかりコンペ2024」
- 今年のテーマは「未定」ビーコンプラザ会場にコンペ応募作品を展示し、二次審査を開催します

●建築家作品の展示(28日・29日の開催全日程で行います)

- JIA建築家の活動をさまざまなかたちで展示(作品パネル・建築模型等)・紹介します

11月29日

●シンポジウム 4 「熊本から考える災害と未来 (仮)」

- 未曾有の震災、水害を経験した熊本
熊本の自然災害に対してJIA建築家は「何をしきたのか」、JIA建築家としてこれから未来に向けて「何ができるのか」を討論します。熊本地震をきっかけとして始まった学生による仮設住宅の環境改善-KASEIプロジェクトの取り組みを交えての討論を展開します
 - ・ KASEIプロジェクト：<https://kasei.kumamoto.jp>
- 登壇予定者：
末廣香織氏（九州大学教授 人間環境学研究院 都市・建築学部門 計画環境系）＋大学生
柴田真秀氏（JIA熊本地域会・保存再生会議委員）、原田展幸（JIA熊本地域会・JIA災害対策会議前委員）
モデレーター：原田展幸（予定）

●シンポジウム 5 「大分から考える木造と未来」

- 全国有数の林産県である大分県は、豊富で充実した森林資源を積極的に活用し、林業・木材産業の活性化と健全な森林の維持増進を図ることを目的に、地域の木材を使用した住宅・非住宅の木造建築を推進すると共に、それらを設計する建築家の育成にも取り組んでいます。本シンポジウムでは、建築の木造・木質化の現在の立ち位置確認を導入とし、環境・材料・構造等の各視点から多角的に木造の未来について議論します
- 登壇予定者：
五十田博氏（京都大学教授）、青木謙治氏（東京大学教授）、岩前 篤先生（近畿大学教授）
司会等：三浦逸朗会員（JIA大分地域会）、重田 信爾会員（JIA大分地域会）、他

●国際シンポジウム

- AIA（アメリカ建築家協会）、ASA（タイ王立建築家協会）、KIA（韓国建築家協会）、KIRA（大韓建築士協会）などJIAの海外提携協会が集まり、今の建築家を取り巻く様々な問題を議論します

●シンポジウム 6 建築の未来 III

- 基調講演者に重松象平氏（建築家/OMAのパートナーおよびニューヨーク事務所代表/九州大学大学院人間環境学研究院教授）による「建築の未来」（サブテーマ未定）と題した講演と、末廣香織氏（九州大学）をモデレーターに迎えて重松象平氏、末光弘和氏（九州大学）、石山友美氏（秋田公立美術大学）のパネリストが登壇し、「建築の未来」についてのクロストークを展開します。

○「建築の未来 I」・「建築の未来 II」・「建築の未来 III」のシンポジウムは、近代建築から現代までの建築の変遷を振り返りながら、建築の伝統と未来の関係を探求します。また、環境問題やテクノロジーの進化によって変化する建築思想についても議論し、これからの建築の方向性や可能性など新たなインスピレーションを共有する機会とします